

西岐波中学校 学校だより～錦波の丘～ R7.2.25

今月は今シーズン最大級の寒波が訪れ、雪が降り積もる寒い日が続きました。保護者の皆様、地域の皆様、お変わりありませんか。中学校では学年末テストも終わり、令和6年度のまとめの時期に入りました。引き続き、インフルエンザやコロナ感染症などへの予防を行い、令和7年度の準備を進めたいと思います。

さて、来月7日（金）には、第78回卒業証書授与式を行います。毎年この時期には1年間が過ぎていく時の速さを改めて感じます。義務教育9年間を終える3年生にとっては中学校で過ごす残りの日々の中で、ひとつでも多くのよい思い出をつくってほしいと思います。

3年生の保護者の皆様、お子様の卒業、誠におめでとうございます。心身ともに大きく成長され、自分の夢の実現に向けて進まれる姿を頼もしく見ておられることと存じます。また、これまで本校の教育活動へ多大なご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。お子様は卒業されますが、引き続き、本校へのご支援をよろしくお願いいたします。

宇部市学校教育改革プロジェクトについて

今月中旬に宇部市教育委員会より、保護者の皆様へメールにより、令和7年度から10年度で、「ウェルビーイングな学校をめざして」4つの改革を推進する旨の連絡が行われたと思います。右はその時に添付された資料です。4つの改革は以下のものです。

- ①教育課程改革 「5分短縮授業＋補充学習」
各授業を5分短縮し、1日の中で補充学習の時間を確保します。
- ②授業改革 「単元内自由進度学習」
単元のねらい等に沿い、生徒が学習計画を立て、それぞれの進度で学習していきます。
- ③生徒指導改革 「スクールワイドPBS」
場面ごとに行動目標を設定し、生徒へ肯定的な行動支援を行います。
- ④学年・学級組織改革 「チーム担任制」
1学級1担任ではなく、複数の教員で担任業務を担当します。

宇部市教育委員会

学校教育改革プロジェクト
【令和7～10年度】
“ウェルビーイングな学校をめざして”

「現状は…」

R6 全学年・1学年学年末試験（全学年平均100点）【小学校】77.7【中学校】77.6
● 児童生徒一人ひとりに応じた学習進度や理解に即応する機会の提供を行い、児童生徒の学習意欲を高め、主体的な学びを促していくことが必要
● 全学年児童生徒数【小学校】112人【中学校】255人
● 学校教育活動の場々事業において、児童生徒の自己肯定感や自己学習意欲を高めることが必要
● 協働型学校体制が1から10月の学年末試験時【小学校】30.0時間【中学校】30.4時間
● 教員一人当たりの1か月の平均時間外活動時間【小学校】33.0時間【中学校】30.6時間
● 学校課題に即応する教員の負担軽減を図るため、業務改善を一層推進していくことが必要

「4つの改革を推進し直す」

【R7】先進校実践・研究 → 【R8～9】各学校で取組を推進・研究・事例共有 → 【R10】全市展開

教育課程改革
「5分短縮授業＋補充学習」

【小学校】45分→40分授業・中学校：50分→45分授業＋補充学習25分

授業改革
「単元内自由進度学習」

児童生徒の学習計画を立て、それぞれの進度で学習していく学習方法

生徒指導改革
「スクールワイドPBS」

課題1行動目標を定めるため、場面ごとに行動目標を設定し、学校全体で取り組む肯定的な行動

学年・学級組織改革
「チーム担任制」

1学級1担任ではなく、複数の教員が学年（学級）単位で指導する体制

「めざす姿は…」

家族をもって、学び続ける児童生徒
＜個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実＞
一人取り囲まず、児童生徒の豊かな学校生活や学び合いを支援する教員
＜肯定的な支援の充実・自家の一歩前進からの脱却＞
すべての人（地域・家庭・児童生徒・教職員）が共に支え合う学校
＜持続可能な学校運営体制の構築（学校における働き方改革推進）＞

現在、本校でも学校の実情に応じて、どの改革を進めていくかについて検討しています。来月の学校だよりでは、その取組について令和7年度の計画をお知らせしたいと思います。

第78回卒業証書授与式について

3月7日（金）10時から第78回卒業証書授与式を行います。3年生にとっては義務教育9年間を修了した証書を受け取るという中学校生活における最も大切な式の一つです。

本来ならば在校生も全員参加し、3年生の卒業をお祝いすべきですが、多くの3年生の保護者の方々、家族の方々に参加していただきたいことと体育館の収容人数を考慮し、1年生は卒業式当日を家庭学習日とすることにしました。1年生にとっては、お世話になった3年生との時間が少なくなりますが、3年生を送る会等で感謝の気持ちを表してほしいと思います。



交通安全について

毎年この時期も交通事故が多く起こっています。事故に遭わないよう引き続き、時間に余裕をもって行動することと、自転車の乗り方（ヘルメットの着用、並進をしないこと、左側走行）を学校でも注意喚起をしていきますが、ご家庭でも話題にしてください。よろしくお願いいたします。